



発行者 第2学年教職員

2学年主任より

2年生の1学期が終わります。2年生として良いスタートが切れましたか。高校2年生は中だるみの学年になるとよく言われます。みなさんをみていると、まさにそうだという人と、順調に成長をしている人がいます。その差はどこから生まれるのでしょうか？

1年生の学年集会で話した悪魔の言葉「まっいいか、ムリ!!」を覚えていますか。この言葉を何気なく、悪気なく、日常的に使っていたみなさん、中だるみになっていませんか。成績がそうだと語っていませんか。この夏休み中に、しっかりと振り返ってください。

もう一つ思い出してほしいことがあります。入学当時の気持ち、意気込み、緊張感などです。「西高で頑張ろう」という気持ちで、緊張感をもって学校生活を送っていたはず。「その頃に戻れ」というのではありません。良い緊張感を思い出す、取り戻す、新たな目標を立て意気込みを見せる。そのための夏休みにしてください。

6月17日(水)6限、進路講演会がありました。7月1日(水)は保護者向けの進路講演会を行いました。7月8日(水)には、3年科目選択説明会がありました。7月13日(月)国公立大学受験向けの進路講演会がありました。進路に関してこれだけ話が集中していることに気付いていますか。なぜ、こんなに多いのでしょうか？

高校卒業後の進路選択は、すでに始まっているからです。講演会の共通点は「早い者勝ち」「情報戦」「話し合い」です。このキーワードだけで、気付けた人は一歩も二歩も十歩もリードしています。それぞれ確認しておきます。

- 「早い者勝ち」について・・・受験勉強を開始するタイミング
オープンキャンパスに行く
進路について相談、研究
- 「情報戦」について・・・行きたい学校の数、行ける学校の数、通学時間は？
費用(学費、交通費、奨学金など)は？
- 「話し合い」について・・・保護者、担任などしっかりと情報を共有し、
アドバイスをもらう

以上のことを、この夏休みにどのくらいできるか。その成果が多いほど、進むべき方向がはっきりします。はっきりすれば、安心できるので踏み外さず進めます。踏み外す心配がなければ速度を上げることができます。よって、差が付きます(大きくなります)。

まとめます。2年生の夏休みの過ごし方を考えること。考えたら「動く」。そして、その情報を保護者、担任と共有すること。そこまで出来れば、今後の作戦を立てること。作戦とは、2学期以降の学校生活をどうするのか。学習への取り組みはどうするのか、ということです。

2年生の夏休み、「早い者勝ち」でスタートを切りましょう。

今後のスケジュール

7/21(火)	夏季休業日 ~8/31 三者面談 夏季前期補習 ~7/31
8/22(土)	オープン・ハイスクール
9/1(火)	始業式 課題考査(国・数・英)
9/2(水)	服装・アクセサリ指導 (~9/3) 個人面談週間 短縮 45 分(~9/9)
9/29(火)	体育大会準備(5限~)
9/30(水)	体育大会 ※10/2(金) 予備日

仲間とつかんだ一勝、仲間と受け止めた一敗 ~球技大会~

厳しい暑さの中で行われた今回の球技大会。照りつける日差しと高い気温の中、サッカーとバレーボールの2種目で熱戦が繰り広げられました。グラウンドや体育館には仲間を応援する声が響き渡り、選手も応援する人も一体となって大会を盛り上げていました。

男子では4組がサッカー・バレーボールの両種目を制し、女子では1・2組Bチームが2冠を達成するなど、各クラスが素晴らしい活躍を見せました。また、男女の成績を合わせた総合順位では、4組が見事総合優勝を果たしました。

勝ったクラスには喜びがあり、惜しくも敗れたクラスには悔しさがありました。しかし、そのどちらも本気で取り組んだからこそ味わえたものです。炎天下で最後までボールを追い続けた選手、仲間に声援を送り続けた応援席、そして大会運営を支えた体育委員やサッカー部員、バレーボール部員、先生方。暑さにも負けず全力を尽くした経験を、これからの学校生活や修学旅行を引っ張る力へとつなげてほしいと思います。

